



今後のドコモが目指すもの ～ スマート イノベーションへの挑戦 ～



1 はじめに

NTTドコモグループは、
『新しいコミュニケーション文化の世界を創造する』という企業理念のもとに、
『MAGIC』を掲げ、この10年間、様々な価値をお客様や社会へ提供してきました。
2010年となった現在、『MAGIC』にて掲げた世界は着実に実現されてきています。

一方、社会では、グローバル化の進展、環境問題の深刻化、ブロードバンドの普及など、
日本を含む世界的な課題や変化が発生してきています。

また、ケータイを一人一台所有する時代においては、ケータイとの関わり方も多様化し、
個人のコミュニケーションの質も変化してきています。

このような状況の中で、これまでのドコモの取り組みと今後起こりうる社会変化を捉え、
『今後のドコモが目指すもの』を策定しました。

これからもドコモは、変革とチャレンジを実行し、お客様はもちろんのこと、
国・地域・世代を超えた全ての人々が豊かに生活できる社会の実現に貢献していきます。

2 「今後のドコモが目指すもの」位置付け

2010

2020

企業理念

私たちは新しいコミュニケーション文化の世界を創造します。
私たちはお客さまに満足していただきます。
私たちは個人の能力を生かします。

ブランド
スローガン

手のひらに、明日をのせて。

企業ビジョン

2010年ビジョン

モバイル・フロンティアへの挑戦

MAGIC

Mobile Multimedia

Anytime, Anywhere, Anyone

Global Mobility Support

Integrated Wireless Solution

Customized Personal Service

「今後のドコモが目指すもの(2020年ビジョン)」

スマート イノベーションへの挑戦

HEART

Harmonize

Evolve

Advance

Relate

Trust

中期戦略

変革とチャレンジ (2008～2012)

～変革～

- ・新ドコモ宣言と事業運営体制の見直し
- ・お客様視点でのマーケティングの推進
- ・満足度向上に向けた取組みの着実な実行

～チャレンジ～

- ・サービスのパーソナリ化
- ・ソーシャルサポートサービスの推進
- ・融合サービスの提供
- ・動画サービスの進化
- ・LTEによるモバイルブロードバンドの推進
- ・端末の進化
- ・端末とネットワークのコラボレーション
- ・新たな価値創造への基盤研究
- ・国際ビジネスの推進
- ・国内出資・提携の推進

3 ドコモの10年間の振り返り

ドコモはこの10年間、『MAGIC』にて掲げた世界を実現すべく、様々なサービスや価値をお客様や社会へ提供してきました。



4 これからの10年で予想される社会変化

これからの10年間は、グローバル化の進展、環境問題の深刻化、ブロードバンドの普及などの課題や変化が予想されます。

グローバル化の進展

国際社会・経済における
新興国(中国・インドなど)
の台頭

持続可能な 社会へのシフト

環境問題、
資源・エネルギー有効活用への
取り組み加速

日本の人口減少と 高齢化の進展

高齢化に対応した
サービス・社会システムの
創出

人々の価値観・ 行動様式の変化

「大量消費型」から「質重視型」へ、
「所有する」から「活用・共有する」
への転換

情報インフラの高度化、 ブロードバンドの浸透

生産性の向上、
業種の融合・産業構造の流動化

5_1 ドコモが目指すもの

ドコモは、
『HEART』の実現を目指し、
『スマート イノベーションへの挑戦』に
取り組んでいきます。

「モバイルフロンティアへの挑戦」

MAGIC

M
Mobile Multimedia

A
Anytime, Anywhere, Anyone

G
Global Mobility Support

I
Integrated Wireless Solution

C
Customized Personal Service

暮らしに溶け込むモバイル

「スマート イノベーションへの挑戦」

HEART

Harmonize [国・地域・世代を超えた
豊かな社会への貢献]

Evolve [サービス・ネットワークの進化]

Advance [サービスの融合による
産業の発展]

Relate [つながりによる喜びの創出]

Trust [安心・安全で心地よい暮らしの支援]

5_2 ドコモが目指すもの

Harmonize

〔国・地域・世代を超えた豊かな社会への貢献〕

ドコモは、これからの10年間も、
モバイルを更に進化させていくとともに、
様々な産業や一人ひとりの暮らしの
付加価値向上に取り組んでいきます。
そして、人々の心が自由に響きあい、
毎日の生活にそれぞれ潤いを感じられる
豊かな社会の実現に向けて、
国・地域・世代を超えて貢献していきます。

5_3 ドコモが目指すもの

Evolve

[サービス・ネットワークの進化]

ドコモは、モバイルで培ってきた様々な技術とノウハウを活かし、高速・大容量のブロードバンドネットワークと使いやすさを追及したサービスを進化させ、“持っていること” “つながっていること”を意識させない「無意識の快適」を提供していきます。

5_4 ドコモが目指すもの

Advance

[サービスの融合による産業の発展]

これからは、暮らしを取り巻く様々なモノが多様な形態でネットワークとつながってますます便利になっていく中で、ドコモは、産業・サービスのネットワーク化を支えるとともに、様々なサービスの融合を通じて、産業や社会インフラのスマートな進化・発展に貢献していきます。

5_5 ドコモが目指すもの

Relate

[つながりによる喜びの創出]

ドコモは、人・モノ・様々な情報が時間や空間を超えて自由かつフレキシブルにつながる世界を通じて、誰もが、自分のスタイルに合った知識・楽しみを、いつでも、どこでも、表現・享受・創造できる毎日を演出していきます。

5_6 ドコモが目指すもの

Trust

[安心・安全で心地よい暮らしの支援]

これからの社会において、
環境・医療(健康)・教育などの分野に
ますます注目が高まっていく中で、
ドコモは、様々な分野の専門性の高い
知識・ノウハウを結びつけ、
一人ひとりの生活・行動をタイムリーに支援することで
安心・安全で心地よい暮らしをサポートしていきます。

6 “HEART”のつながり



7 国・地域・世代を超えた豊かな社会への貢献

「スマート イノベーションへの挑戦」

HEART

ドコモは、
これからの10年もお客様とコミュニケーションの広がりや
楽しさ・驚きを追求していくとともに、
様々な社会的課題の解決に向けても積極的に取り組んでいきます。

パートナー企業とイノベーションを起こし、
“つながること”を通じて、日々の生活や社会をスマートに進化させ、
人々が豊かに生活できる社会の実現に貢献していきます。

(参考) スマート イノベーションを支えていく主な技術

コグニティブ

行動予測
自律型エージェント
サービス科学

サービス関連技術

コンテンツセキュリティ ソーシャルネットワーク分析技術
ID管理 リアルタイム翻訳 EV-ITS
ユーザ音声合成技術 Carセキュリティ
パーソナル音声技術 行動推定技術 家電制御
文字認識 マイニング IPTV
手書きフォント生成技術 レコメンド

バイオ

バイオ(分子)通信
バイオケミカルセンサー
μTAS

スマートグリッド

次世代ハイブリッド測位

NW-API

LTE-A

RCS

ヘテロジーニアスネットワーク

ネットワーク仮想化技術

キャリアアグリケーション

クラウドセキュリティ技術

SON

CoMP

情報通信クラウド

コグニティブ無線

MIMO技術高度化

リレーネットワーク技術

Beyond LTE

MEMS

メタマテリアル
ナノ構造キャパシタ

ナノ/マテリアル

ネットワーク技術

仮想化端末

環境センシング

近傍通信技術

3次元UI

センサー技術

Streams

SDR

シンクライアント

音響音声統合符号化技術(USAC)

ブレインマシンインターフェース
インビジブル(超小型)インターフェース

次世代映像符号化技術(H.265)

ウェアラブルデバイス

立体音響・映像技術

燃料電池

太陽光・熱コジェネ発電

リチウム次世代電池

非リチウム次世代電池

端末技術

触力覚通信技術
遠隔操作技術

ロボティクス

手のひらに、明日をのせて。

NTT
docomo